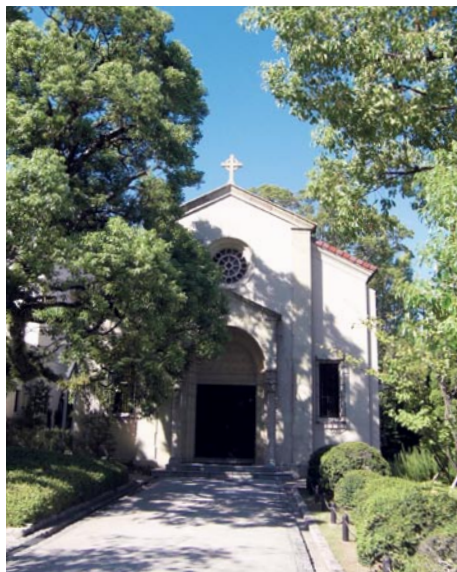


チャペル週報

いかに幸いなことか
ヤコブの神を助けと頼み
主なるその神を待ち望む人

(詩編146:5)



2010.11.29~12.3 No.24
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

- 11月29日(月) 神 アドベント礼拝 水 野 隆 一(神学部教授)
経 人間を考える⑨ 加 藤 雅 俊(経済学部助教)
人 アドベントを覚えて 嶺 重 淑(宗教主事)
短大教 聖書物語「わがままた息子」
-
- 11月30日(火) ランバスチャペルアワー「KGブランドの皮革」ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
神 ランバスチャペルアワーに合流
文 アンドレアス・ルスターホルツ(宗教主事)
社 秋の音楽チャペル④ ゴスペルクワイアPOV
法 ランバスチャペルアワーに合流
商 ランバスチャペルアワーに合流
国 音楽チャペル パロックアンサンブル
教 栗 林 輝 夫(法学部宗教主事)
総 宗教総部献血実行委員会
-
- 12月1日(水) 神 聖歌隊による音楽礼拝
社 希望をもって① 村 田 泰 子(社会学部准教授)
法 宗教総部 献血実行委員会
経 人間を考える⑩ 森 田 由利子(経済学部准教授)
商 音楽チャペル ゴスペルクワイア
人 岡 田 弥 生(社会学部教授)
短大教 関西学院聖和寮「みんなで創ろうクリスマス」
理 「受胎告知」 独唱とメッセージ
総 ハンドベルクワイア
-
- 12月2日(木) 神 岩久保 裕 也(M1)
文 ルース・グルーベル(関西学院院長)
社 JAZZ de 賛美歌 ジャズ研究会JAM有志
法 音楽チャペル ゴスペルクワイア(P.O.V.)
国 平 林 孝 裕(宗教主事)
総 Paul Hays(総合政策学部教授)
短大教 「宣教師イライザ・タルカット」 飯 謙(神戸女学院学長)
-
- 12月3日(金) 院 土 井 健 司(神学部教授)
神 宗教総部 献血実行委員会
文 English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事)
経 Music Chapel Timothy Dale Boyle(宣教師)
人 成 岡 宏 晃(神学部M2)
短大教 河 礼 子とGood Smile「心に響く歌声」
理 「かいばおけ」 松 木 真 一(宗教主事)
-

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
12月3日(金) 留学生のために 打 樋 啓 史

信じて待つ

小 見 のぞみ

クリスマスに待つものといえば、サンタさんのプレゼント。でも、このプレゼント事情は最近気になる様変わりをしているようです。2000年の調査では、中高生でサンタクロースからプレゼントを貰った子どもはわずか2.6%だったのが、5年後の調査では47.8%に増加していたということです。子どもが18歳になっても、サンタに手紙を書かせ、リクエストの高額商品を探し回って、サンタが持ってきたように演出する親たちは、子どもにはサンタを信じてほしいと言うそうです。サンタを信じている＝「夢」を持っていることで、「夢」のない子って怖いのだとか。

この傾向は、幸せな未来などとても思い描けない厳しい現実を前に、子どもにはそれを直視し受け入れることを励ますより、少しでもそれを避け、出会う時期を引き延ばしたいという親の願いの表れだろうかと考えさせられます。それにしても、夢を抱き続け待つとは、そういうことだったのでしょうか。

聖書には、イエスの誕生を待ち、夢見る、様々な人たちが登場します。イスラエルの人々は、神の約束、救い主の誕生をずっと、それこそ何百年も待ちました。生きている間は果たされない、自分の目で見るができないかもしれない事実をただ待ったのです。

イエスの母となるマリアは言います。「お言葉通り、この身に成りますように」。未婚の母になる!? そんなこと、期待も望みもしていなかったでしょう。どれほど不安で逃げたかったか。それでもこの身に起きた受け入れ難い現実を、マリアは引き受けて赤ちゃんの誕生を待ちました。

救い主の誕生の印である星を、遠い異国で見た博士たちは、その方に出会い礼拝することだけを夢見て、おそらく1年近くの苦しい砂漠の旅を続けました。何度も迷い、周囲から馬鹿にされ、それでもベツレヘムの星を見失わずに、探し求めたのです。

たとえ目には見えなくても、どんな苦しみを伴おうともなお、「信じて待つ」ことができる、そんなプレゼントを与えられるのがクリスマス。今年も関西学院に連なるすべてのわたしたちに、その贈り物は用意されています。

(聖和短期大学宗教主事)

●第186回ランバス演奏会のご案内

「古き良きイギリスの愛の歌」

平井満美子（ソプラノ）、佐野健二（リユート）

演 目：流れよわが涙、まきびとひつじを、こよなく美しい島、ほか

と き：12月2日（木）17:00開演

ところ：ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）

主 催：関西学院宗教センター <入場無料>

平井満美子と佐野健二のデュオは世界でも数少ないルネサンス、バロックリユート歌曲のスペシャリストです。現在までに発売されたデュオCD 6点全ては雑誌「レコード芸術」の推薦盤に選ばれ、デュオリサイタルに対しては「大阪文化祭本賞」を受賞するなど各方面から注目されています。

●ランバスチャペルアワー

学部の枠を超えて集まった学生主体のチャペルがランバスチャペルアワーです。授学期の予定は以下のとおりです。

11月30日（火）「KGブランドの皮革」

ランバス記念礼拝堂（西宮上ヶ原キャンパス）にて10:35～11:05

●冬の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、秋の献血週間を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いいたします。

期 間：12月6日（月）～10日（金）

受付場所：吉岡記念館ラウンジ

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週金曜日にチャペルアワーを開催しています。

12月3日、10日、17日 18:00～18:20 1405教室

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

恒例の関西学院最大のクリスマスページェントが大阪のザ・シンフォニーホールで開催されます。参加費はチャリティーとしてアジアにおける奉仕活動などのために献金させていただきます。

開催日時：12月20日（月）17:30開場 18:30開始

参加費：2000円

チケット販売：関西学院大学生協／チケットぴあ／ザ・シンフォニーホール
プレイガイド